

遺跡の企画展が始まります

釜石環状列石(ストーンサークル)とは

松尾寄木地区の畑集落、通称「釜石」には、環状列石(ストーンサークル)がありました。柏台地区の工藤栄三郎氏が発見したもので、昭和28年5月に慶応大学の江坂教授らが発掘調査を実施し、遺跡の全貌が明らかになりました。「この遺跡は縄文末期の人々によって作られたもので、完全に原形のまま発見されたことは全国的にも珍しく、貴重な遺跡である」と報告されています。掘り出された土偶などは、研究のために大学へ持ち帰られました。発掘場所は、保存のために埋め戻されましたが、柏台地区のさくら公園で復元された遺跡のレプリカを見ることができ



復元された釜石環状列石のレプリカ

企画展「おかえり松尾釜石環状列石」

慶応大学で預かっていた土偶や土器などの遺物は、調査を終えて平成25年に返還され、市博物館で保管されています。その遺物を展示する企画展を次のとおり開催します。

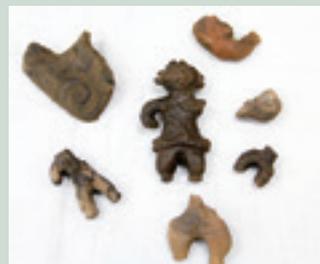
慶応大学の研究資料なども展示し、縄文末期の人々の暮らしの様子を紹介します。

■開催期間 9月12日(火)から平成30年1月14日(日)

■開催時間 午前9時から午後4時半まで(ただし入館は午後4時まで)

◎ギャラリートーク (本展を解説付きで案内)

■日時 9月18日(月)、10月8日(日)、12月10日(日)午後1時開始 ※事前予約不要



発掘された土偶や土器など

英語の絵本と日本語の絵本

英語の絵本をもっと楽しもう!

Tom&Tam Story Time(トム&タム ストーリータイム)

市立図書館では、英語と日本語の両方で絵本を楽しむお話会を開催しています。職員が日本語と英語で交互に読み上げ、英語が分からなくても楽しめるよう工夫しています。

■日時 毎月第2日曜日午前11時から11時半まで

◆日本語と英語の絵本を紹介

◎『くらやみこわいよ』 原題: THE DARK (岩崎書店) 作: レモニー・スニケット 絵: ジョン・クラッセン 訳: 蜂飼 耳

くらやみがこわい男の子ラズロ。くらやみはいつもラズロの家のちかしつにいます。あるばん、くらやみ



はラズロをよびよせます…。恐れを克服した男の子のお話しです。

新着図書などの紹介

◎一般

書名	著者名
最高機密エージェント	デイヴィッド・E・ホフマン
精神科ナースになったわけ	水谷 緑
ヨチヨチ父	ヨシタケシンスケ
男尊女子	酒井 順子
孤道	内田 康夫

◎児童書・絵本

書名	著者名
大接近!工場見学 全5巻	岩崎書店
人気漫画家が教える!まんがのかき方 全4巻	ちようぶんしゃ 汐文社
チームでつかんだ栄光のメダル 全5巻	汐文社
ノラネコぐんだんあいうえお	工藤ノリコ